

# 令和6年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

百合が丘児童館

日時：令和6年7月28日(日)13:30~15:15

場所：百合が丘児童館

参加者：24名（ほか地区長3名）

## 役場新庁舎整備等の進捗状況について

### 新庁舎周辺の近隣住民への配慮について

参加者	庁舎と福祉会館の周辺に民家やアパートがあるが、庁舎が3階建てで住民の方にとっては圧迫感がないか。また、海からの風が入らなくなるし、工事期間中も騒音が続くと思う。民家等住民への配慮は考えているのか。
施設再編課	隣接住民の方とは意見交換し、目隠し等の配慮のほか、工事の騒音等に配慮した工法を検討している。

### 様々な利用者への配慮について

参加者	高齢者や障がい者への配慮や耐震面、費用面を考慮すると3階建てでは必要なのか。また、一つにしたらどうか。 将来職員数が減った場合どうするのか。解体する時にも費用がかかる。自分たち以降の人たちに負債を残すべきではないと思う。 ジェンダーレスの人のトイレはどのように考えているのか。全てのトイレをJRの車両にあるような個室にしたらどうか。
施設再編課	南棟1階がこども家庭センター、2階が教育委員会という配置になっている。教育支援室やまびこに通う子どもや各種相談に来る保護者から他の人となるべく顔を合わせないようにしたいという要望があった。また他自治体にもヒアリングをした上で検討し、北棟には福祉関係の相談窓口、南棟には子ども関係の窓口と整理をした方が機能的には有効であるという結論になった。 将来人口減少した際の減築を踏まえて、南棟は軽量鉄骨造としており、解体費用を抑える仕様としている。 また、庁舎のレイアウトは将来フレキシブルに変更が可能となっており、室内の動線・空間は十分に取るが、役職席を廃止し、画一的にしコンパクトにすることで費用を抑えている。 2階の出入り口はゆるい傾斜となっており、車椅子でも2階から出入りできるようになっている。ジェンダーレストイレについては、コスト面から今回は見送ったが、みんなのトイレをご利用いただければと思う。

### 新庁舎と現庁舎の比較について

参加者	新庁舎は現庁舎と比べどの部分が改善されるのか。
施設再編課	大きな地震の時現庁舎では倒壊し機能しなくなるため、新庁舎建設を計画することとなった。また、新庁舎には現庁舎にはないバリアフリーのトイレや授乳室が設置される。新庁舎を建設した方が老朽化している現庁舎の修繕を続けるより、費用体効果で見ると安く済む。

## 新庁舎等整備計画について

参加者	これだけ大きな事業を一度に執行するのは大丈夫なのか。福社会館はあった方がいいと思うが、必須なのか。ふたみ記念館など削減できるところは削減すべき。スクラップ&ビルドをしてほしい。
町長	庁舎だけでなく、消防署、山西プール、地域集会施設、学校の改修もある。駅前複合施設については、時期をずらしながら財政計画をしっかりと立てて行う。小児病院跡地はサウンディング調査をし、売却することも検討している。今後意見をいただきながら、建物の維持を含めスクラップについては考えていく。

## 新庁舎等整備の周知・説明について

参加者	議場のことより、トイレ、玄関、休憩場所がどうなるかなど、町民目線に立って情報提供してほしい。
町長	ホームページにレイアウト図を掲載しているので参照してほしい。コミバスは雨天時でも濡れずに庁舎に入れるなど町民目線での工夫を考えている。広報9月号でも紹介する。

## 新庁舎等基本設計委託の選定等について

参加者	新庁舎等基本設計委託業者の選定理由を教えてください。 基本設計、実施設計、施工管理を全てこの業者が請け負うのか。
施設再編課	ライフサイクルコストをいかに安価でできるか、また、メンテナンス性、災害対策等のコンセプトが町の考えとフィットしていたからである。設計施工一体型となっており、当初のコンセプトを継承させていくため、当該業者には継続して何らかの関わりをもってもらう予定である。

## 新庁舎整備の是非について

参加者	新庁舎を果樹公園に作ることは反対である。果樹公園にはナシモモの原木があり、県の天然記念物となっている。
施設再編課	県の天然記念物である果樹の原木に影響のないよう県と協議を進める。

## ラディアン改修について

参加者	図書館の利用者が減っているのになぜ図書館を改修するのか。例えば花の丘公園のふわふわドームをラディアン内に配置し、雨でも使用できるようにしたらどうか。
町長	子どもの居場所が求められている。そのことを踏まえたレイアウト変更である。子どもたちが自由に宿題をしたり友達と話したりできる場所を作りたい。大きく改修ということではなく、図書館内部の配置を変えるものである。

## D X 推進について

参加者	書類削減やD X化は今からでもできるはずなので進めてもらいたい。
副町長	会議のペーパーレス化はすでに進んでいる。新庁舎移転に向けて計画的に進めていく。

## 町の状況・今後の施策について

### にのみや学園について

参加者	にのみや学園について、一校にしたいのかどうしたいのかわからない。
町長	にのみや学園の教育目標を「認め合い、高めあう、二宮の子」と定めており、子どもたちにはこの先も二宮で暮らしてほしいと考えている。9年間連続した教育により、中1ギャップによる不登校やつまづきがないよう、小中学校の先生がカリキュラム作りを連携して行っている。 施設一体型はまだ時期尚早であると思うが、今後、生徒・児童数の減少に伴い、西中・山西小・一色小は段階的に一つに統合することを研究会で検討しているところである。

### 温水プールについて

参加者	廃止は残念である。老若男女が利用する施設であった。
町長	近隣にあるプールを利用したり、民間のスイミングスクール、夏季は山西プールを利用していただければと思う。

参加者	山西プールは年間利用はできない。年間利用できるプールがあった方がよい。他市町のプールを利用してと言われても、時間とお金をかけて行くのは難しい。
町長	ご意見として今後の参考にする。

### ふたみ記念館について

参加者	ふたみ記念館は集客もなくコストの無駄だと思う。絵画は庁舎やラディアンの展示ギャラリーに飾ればよい。
町長	今までも経費削減に努めており、開館日数を減らしたり、集客では、子どもの絵画展示を行ったりしている。ご意見を参考に運営を検討する。

### 農業支援について

参加者	オリーブもいいが、二宮は昔からみかんのイメージがある。みかん農家の後継者がいないという問題もあるので支えてほしい。
町長	二宮ブランドにはみかんも入っているのでPRしていく。

## 議会について

### 議会運営・議会議員について

参加者	議会放送について、SCN でなくてなぜ YouTube にしないのか。
町長	ケーブルテレビとの契約もあり、すぐにはできない。
施設再編課	設備的には可能であるが、実施については議会の判断になる。

# 令和6年度 まちづくり移動町長室 アンケート結果

日時：令和6年7月28日(日) 13時30分～15時

場所：百合が丘児童館

## 回答率

出席者数	24人
------	-----

アンケート回収者数	13人
-----------	-----

アンケート回答率	54%
----------	-----

